

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 12 月 30 日作成)

小委員会名	建築手法・技術小委員会	主 査 名：阿部浩和 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築教育委員会	委員長名：平田京子
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	教育カリキュラム、教育技術、教育制度など、従来行われている建築教育の基本的な課題・問題について、一般社会の求める視点、教育を受ける側の視点、教育を行う側の視点の幅広い観点から、教育の質の向上を目指した手法や教育技術について調査研究を行う 2019 年度：委員公募、活動計画 2020 年度：事例収集、研究集会 2021 年度：事例収集、研究中間まとめ 2022 年度：研究集会、研究報告書の作成	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査 阿部浩和 (大阪大学) 幹事 安福健祐 (大阪大学) 小林 正美 (明治大学) 澤田 英行 (芝浦工業大学) 田村 雅紀 (工学院大学) 浜島 一成 (日本大学) 松村 光太郎 (岩手県立大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	BIM 設計教育手法・技術 WG 材料教育検討 WG 建築教育シンポジウム WG	
2020 年度予算	223,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス：http://news-sv.ajj.or.jp/edu/s0/

項 目	自己評価	
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)	
刊行物		
講習会		
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. (名称) 第 20 回建築教育シンポジウム (資料名) 建築教育研究論文報告集 No.20	参加者数 26 名
大会研究集会		
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	1. 第 20 回建築教育シンポジウムとして「建築教育論文の発表」「WG 活動報告」を実施した。 2. 建築教育に関する応募論文の研究発表として、体験的建築教育、キャリア形成、まちづくりファシリテーター育成などの発表があり、オンラインではあったが活発な質疑応答が行われた。これらは当委員会の対外的意見表明である。	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 建築教育シンポジウムを開催し、建築専門教育、住環境教育、市民教育、並びに教育制度、教育手法など広く建築教育に関する研究成果が得られた。	
委員会活動の問題点 ・課題	WG 数は少ないが、その活動は活発で充実していた。	